

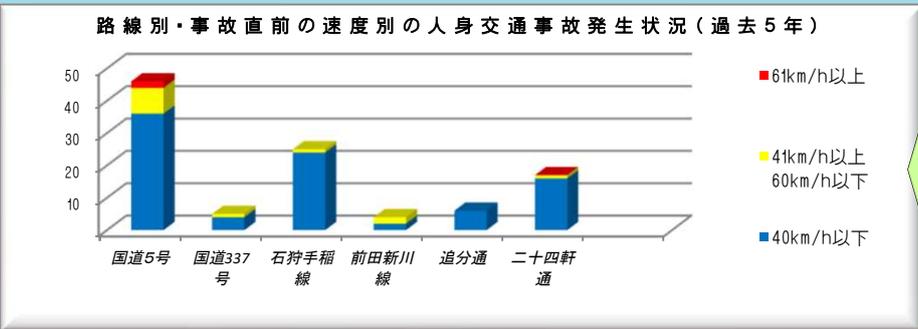
# 速度取締指針

## 手稲警察署の速度取締りの重点

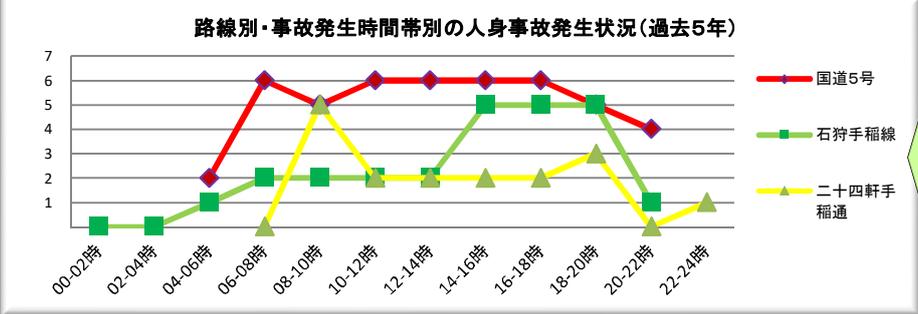
路線	時間帯	地域	規制速度
国道5号	10時～14時	市街地	法定速度(60km/h) 指定速度(50km/h)
道道石狩手稲線	14時～18時	市街地	指定速度(50km/h)
二十四軒手稲通	8時～10時	市街地	指定速度(40km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

## 手稲警察署管内の交通事故実態等【春季(4月～6月)】



○ 過去5年間で春季の人身交通事故発生状況は、国道5号での発生が特に多く、道道では石狩手稲線で多く発生しています。  
 他の路線では、通称二十四軒通での発生も多く、国道5号・道道石狩手稲線・二十四軒通とも事故直前の速度が40km/h以下で発生しています。  
 ○ 以上のことから、国道5号、道道石狩手稲線及び市道二十四軒通を春季の重点路線に指定します。



○ 過去5年間で春季の人身交通事故発生状況を時間帯別で比較すると、  
 ・国道5号 8時～18時まで  
 ・道道石狩手稲線 16時～20時まで  
 ・市道二十四軒通 8時～10時までの時間帯で交通事故が発生しています。  
 ○ 国道5号は事故発生が多い時間帯の中でも特に交通量が多い時間帯である10時から14時を重点時間に設定しています。

**道路交通環境**

- ◆ 国道5号は札幌～函館間を結ぶ主要国道のため交通量が多く、追突や出会い頭など車両相互の交通事故発生が多い。
- ◆ 管内路線別で過去5年を通じ、国道2件・道道1件・市道5件の合計8件の交通死亡事故が発生している。

【取締要望】 ◇ 通勤時間帯での事故抑止等のため、バスレーン(通行帯違反)取締り要望が寄せられている。

～令和5年1月1日から令和5年3月31日までの人身交通事故～

- 人身交通事故は82件(前年対比+7件)で、発生時間帯別では午後6時から午後8時までの時間帯で15件(前年対比+6件)となり、帰宅時間帯での事故発生が最も多かった。また、事故類型では車両相互の追突が最も多く35件であり、交差点事故が全体の6割以上を占めた。

春季は、幹線道路での速度違反と交差点違反取締りを実施して管内での走行速度を抑制し安全対策を推進する。

## その他の交通指導取締りの要点

**速度取締りのほか、市街地における横断歩行者等妨害違反、飲酒運転等の取締りを強化**

### 令和5年1月1日から同年3月31日までの重点路線での交差点違反の取締結

路線	時間帯	地域	規制速度	総取締回数
国道5号			(路面凍結により道路環境不良のため、重点路線での速度違反取締りを実施せず、重点的交差点違反取締りを実施した)	32
道道前田新川線				34
道道石狩手稲線				
道道下手稲札幌線				